

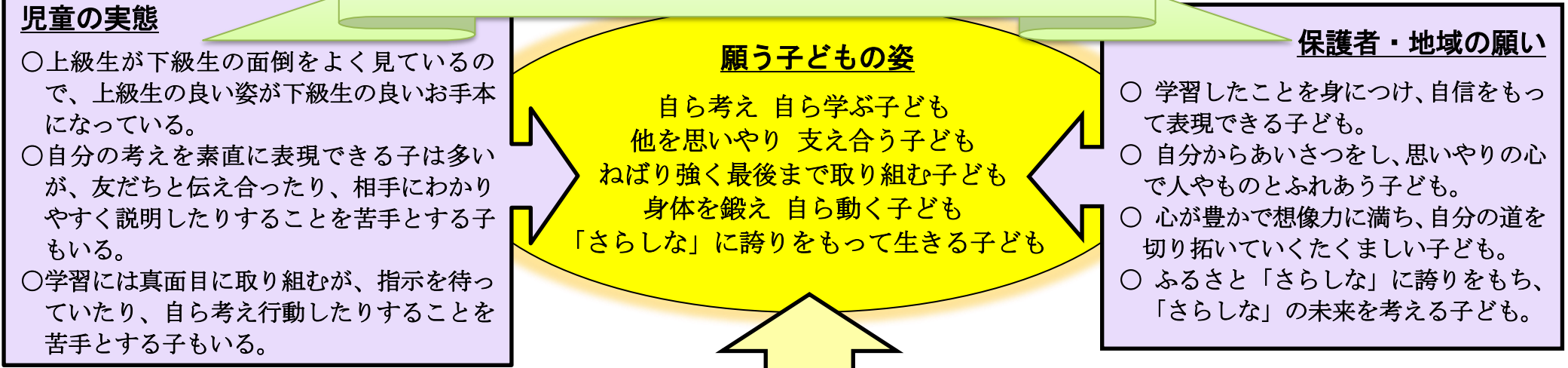
# 令和6年度 千曲市立更級小学校 グランドデザイン

〔学校教育目標〕 **目を上げ 手を組み たくましく進む子**



本校の象徴  
「騎馬戦の像」  
冠着山を臨み、健康な子どもたちが騎馬を組み協力一致して、心を高くもち前進する姿

## 更級小学校151年目のリ・スタート!



〔本年度の重点目標〕 **自己有用感を高め合い、他者と共に生きる学校**  
 ~仲間と共に「まなびあい」、お互いの良さを「わかりあい」、「ありがとう!」が飛び交う学校づくり~

〔重点目標の具現に向けた具体的な取り組み〕		
目を上げ行動できる子 【まなびあい】(知識・技能)	手を組み行動できる子 【わかりあい】(思考・判断・表現力等)	たくましく行動できる子 【ありがとう!】(学びに向かう力・人間性等)
<p>○わかりやすい授業 子どもの「わかった」「できた」「おもしろい」があふれる授業づくりに向け、学習場面に応じた「個別最適な学び」や「協働的な学び」による学習を進め、基礎・基本の定着をめざす。</p> <p>○学習ツールの有効活用 ICTを活用した学習活動の推進を継続し、情報活用能力の育成および協働的な学びの深化を図る。また、授業のふり回りアンケートを活かした授業改善をすすめる。</p> <p>○運動・読書への取り組み 3分間マラソンやなわとび、読書への継続した取り組みを通して、「健康的な身体・豊かな知性・豊かな情緒」の成長や発達をすすめる。</p>	<p>○あいさつ 職員が率先して、「丁寧な挨拶・返事・感謝の言葉」を伝えるとともに、子どものよい姿をとらえたその場の指導・支援を通して、子ども自身が「誰かの役に立てた」という自己有用感をもてるように、相互の関係づくりの促進をはかる。</p> <p>○友とのかかわり・特別活動等 学年間交流 姉妹学級・たてわり班・児童会等の活動を通して、異年齢間も含めた「他者とのふれあい」を積極的に進め、楽しみながら心を通わせ合う人間関係づくりにつとめる。</p> <p>○表現活動 「俳句・詩・作文、図工作品、運動表現、音楽表現等」の作品制作や表現活動を通して、子どもが自らの在り様を表現することに喜びを感じられる学習活動や発表・交流活動をすすめる。</p>	<p>○楽しい学校 あいさつに始まり、友との「まなびあい」や「かわりあい」を通して、子ども自らが「誰かの役に立てた」という自己有用感を味わうことのできる学校空間の構築をはかる。</p> <p>○学校行事への取り組み 運動会・音楽会等の学校行事や、縄文まつり等の地域行事に参加する活動を通して、自己や友の存在をかけがえのないものと感じる心の醸成をはかる。</p> <p>○ふるさと学習・地域とのかかわり 更級の土地・人・歴史・産業を学ぶことを通して、更級の未来を夢に描き、描いた未来の中で活躍する自分としての生き方を見つめる地域学習の深化をめざす。</p>

- 学校を取り巻く環境**
- ◆ 1人1台のパソコン・プロジェクター等ICT機器の活用
  - ◆ 冠着山・千曲川・棚田「豊かな自然」・堂の山
  - ◆ 縄文まつり・古代体験パーク・佐良志奈神社・円光房遺跡 姨捨伝説「古よりの文化」【日本遺産『月の都 千曲』】
  - ◆ 地元に根差した商店・企業・工場
  - ◆ 「更級の子どもは更級で育てる」協力的な地域の人々

- 地域とともに「さらしな」の未来を拓く学校**  
~更級コミュニティスクール~
- ◆ 更級小PTA・『コネット更級』『育成会』『放課後子ども教室』『さらしなの里友の会』『子どもの安全を守る会』『名月会』『さらしなルネサンス』学校支援ボランティア・更級地区の商工会・農家・企業との連携
  - ◆ 地域の諸行事等への参加と協力 『縄文まつり』
  - ◆ 地域の方の学校諸行事等への参加と協働的な学び 『さらしな楽校』
  - ◆ 「学校だより」・「ホームページ」による情報発信、「H&S」による情報伝達

〔全校研究テーマ〕「まなびあい」で育む確かな力の育成

- 学びを支える「授業づくり」への取り組み**
- \* 多様な子どもたち一人ひとりの学びを保障し、資質・能力の伸長を図るため、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実をめざす。
  - \* 多様な考えをもつ他者との対話やかかわりの中で、自らの思いや考えを表現する力を育むための「まなびあい」(協働的な学び)をおこなう。
  - \* 「授業のふり回りアンケート」を活用し、授業評価の結果を子どもと共有しながら、授業改善の取り組みを積極的にすすめる。
  - \* 児童一人ひとりの学習進度に合わせた学習の補填により、学習内容や基礎・基本の定着をはかったり、児童が主体的に学び、課題に向けて追究したりするためのツールとして、クロームブックを積極的に活用し探究的な学びのさらなる充実をめざす。
- 学びを支える「学級づくり」への取り組み**
- \* 学級や学習集団の現状を観察・把握し、1年後に願う子どもたちの姿を思い描きながら、その実現に向けた「年間指導構想」を作成して、年間を見通した活動をすすめる。
  - \* 願う姿に向けた活動の成果や課題を、Q-Uやアセスを活用して客観的に把握し、結果を子どもたちと共有しながら話し合い、よりよい学級(学習)集団づくりに活かしていく。